

新ひょうご子ども未来プラン プログラム 2013 (平成25年度行動プログラム)



平成25年3月
兵庫県少子対策本部

目次

1	基本的な考え方	1
2	平成 25 年度の主な事業	2
	子育て基盤の整備推進	2
	女性の就業、子育てと仕事の両立支援	6
	子育ての経済的負担軽減	9
	家族、地域、社会全体での子育て応援	11
	豊かな人間性を育む教育の場づくり	14
	若者の自立と出会い・結婚支援	15
	児童虐待、DV、いじめ対策	17
	参考：兵庫県の出生数、合計特殊出生率	21
3	少子対策・子育て支援関連施策の体系と主な事業の予算額	22
4	新ひょうご子ども未来プラン 計画 3 年目の取組状況	28
5	少子対策・子育て支援関連相談窓口	31

1 基本的な考え方

(1) 本県の出生率等の現状

本県の合計特殊出生率は平成 16 年の 1.24 を底として、平成 17 年以降上昇し、平成 23 年には 1.40、全国順位は 32 位となっています。

しかし、平成 24 年の県の出生数は前年より減少しており、今後も 20～30 歳代の女性人口の減少が続き、出生数の減少が予測されることから、少子対策・子育て支援の更なる充実・強化が求められます。

出生数、合計特殊出生率

区分		H17	H23	H24
出生数	兵庫県	47,951	47,974	47,186
	全国	1,062,530	1,080,562	1,068,807
合計特殊出生率	兵庫県	1.25 (38位)	1.40 (32位)	
	全国	1.26	1.39	

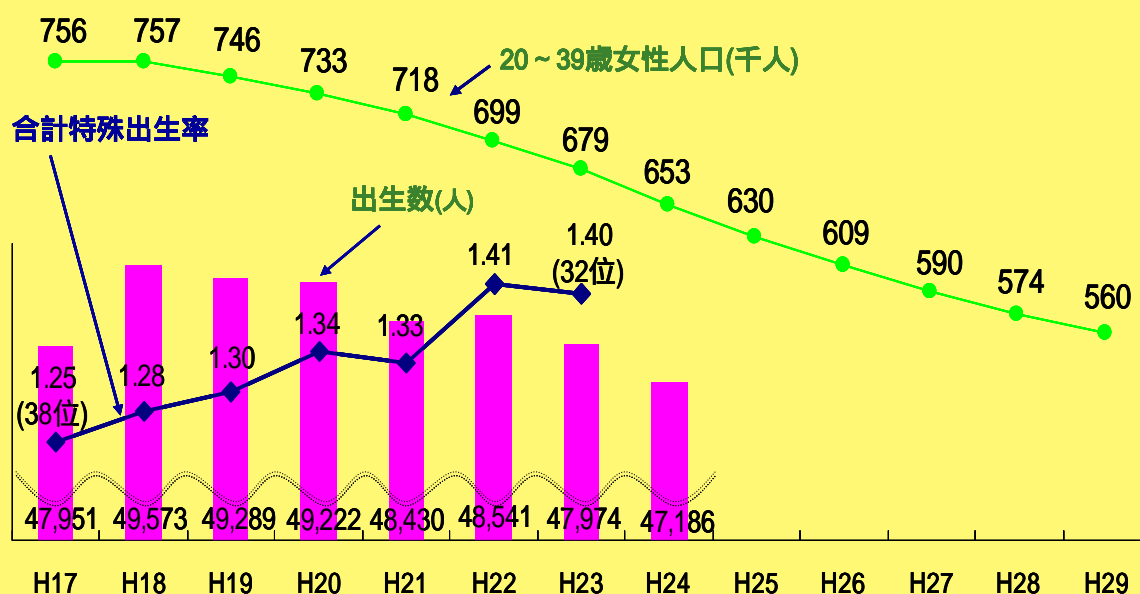
資料：推計人口（兵庫県統計課）、人口動態統計（厚生労働省）

(2) 安心して子どもを産み育てていける社会へ

県では、「新ひょうご子ども未来プラン」の出生数目標 24 万人(H23～27)の達成に向け、年度別行動プログラム「新ひょうご子ども未来プラン プログラム 2013」を策定し、子育て家庭の家族の結びつきや地域とのつながりを強め、安心して子どもを産み育てていけるよう更なる取り組みを進めていきます。

「プログラム 2013」では、「1 子育て基盤の整備推進」、「2 女性の就業、子育てと仕事の両立支援」、「3 子育ての経済的負担軽減」、「4 家族、地域、社会全体での子育て応援」、「5 豊かな人間性を育む教育の場づくり」、「6 若者の自立と出会い・結婚支援」、「7 児童虐待、DV、いじめ対策」の 7 点に重点を置き、少子対策・子育て支援に取り組んでいきます。

本県の出生数、合計特殊出生率、20～39 歳女性人口推計



資料：推計人口（県統計課）、人口動態統計（厚生労働省）、少子対策課推計

2 平成 25 年度の主な事業

子育て基盤の整備推進

22,321,155 千円

保育所や認定こども園等の整備・運営支援や、保育士等の処遇改善事業等を通して保育の量的拡大・確保を図るとともに、質の高い保育を提供し、待機児童問題を解消していきます。

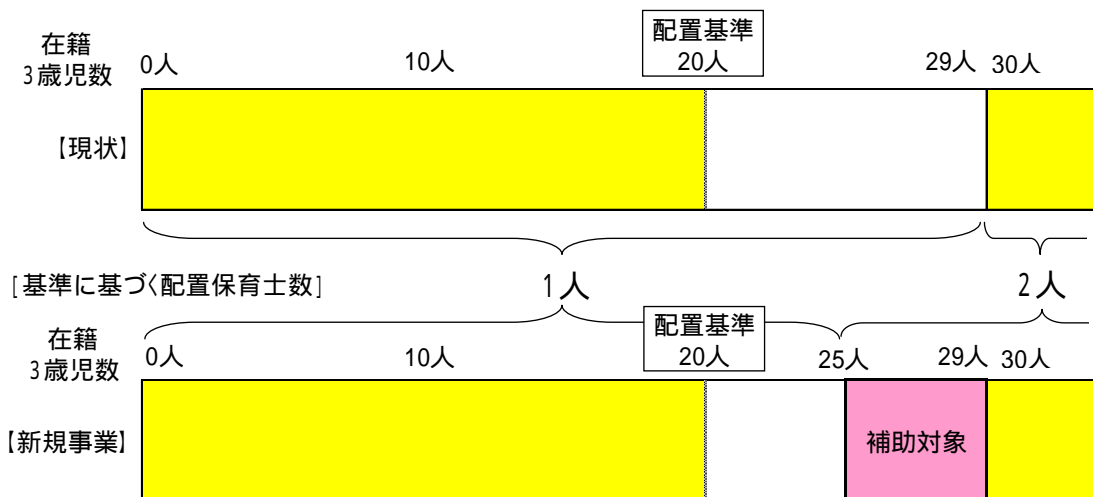
また、地域の実情に応じて、多様できめ細かい保育事業を展開することで、地域の保育を力強く支援していきます。

1 保育所等の整備・運営の推進

- (1) 保育所等整備事業の推進（健康福祉部） 【3,772,105 千円】
保育需要に対応するため、保育所の新設・増改築による施設整備等を推進
整備か所数：²⁵ 69 か所(うち創設 31)
 - ・民間保育所施設整備：51 か所
 - ・賃貸物件による保育所整備事業：16 か所
 - ・子育て支援のための拠点施設の施設整備費の補助：2 か所

- (2) (拡) 駅前等分園保育推進事業の推進（健康福祉部） 【22,937 千円】
駅周辺等での保育所分園の設置を推進するため、運営費、改修費等にかかる費用を補助
補助期間：5 年間を確保
改修費補助基準額：7,000 千円/か所 15,000 千円/か所

- (3) (新) 3 歳児保育充実支援事業の実施（健康福祉部） 【72,000 千円】
保育所における子育て環境向上のため、近年、特に一人あたりの負担が増大している 3 歳児担当保育士（配置基準：3 歳児 20 人に保育士 1 人）について、子ども・子育て支援新制度の実施に先立ち、3 歳児が多く在籍する保育所に、担当保育士の新たな配置に要する経費を補助
対象：民間保育所 90 園（政令市・中核市を含む）
要件：3 歳児担当保育士の負担が大きい保育所(例：在籍 3 歳児数 25～29 人)
が新たに保育士を配置した場合に、人件費(1 人分)を補助
補助額：80 万円 / 人・年



(4) (新) 保育士等処遇改善臨時特例事業の実施 (健康福祉部) 【1,099,728 千円】

保育人材の確保に向け、民間保育所に勤務する保育士の処遇改善を実施

改善月額 (国モデル単価): 保育士 約 8,000 円 / 人

主任保育士 約 10,000 円 / 人

(5) (新) 保育士・保育所支援センター開設等事業の実施 (健康福祉部) 【28,600 千円】

保育士人材の安定確保に向け、潜在保育士の就職や活用支援等を行うため、保育士・保育所支援センターを設置

(6) (新) 保育所保健・看護職員就業促進事業 (健康福祉部) 【315,494 千円】

保育現場における実践的な知能、技能の習得などを図るため、保健師、看護師資格を有する者等で民間保育所等に就職を希望する者を雇用

対象: 100 名

実施期間: 平成 25 年 4 月から平成 26 年 3 月まで

兵庫県の待機児童数の推移 (各年 4 月 1 日現在)

(単位: 人)					
区分	20年	21年	22年	23年	24年
待機児童数	770	905	997	1,071	927

平成 25 年度の整備目標

区分	整備数	定員増
保育所緊急整備事業	51 か所	2,000 人
賃貸物件による保育所整備	16 か所	
認定こども園整備事業	25 か所	
駅前等分園保育推進事業	2 か所	

2 認定こども園の整備

(1) (拡) 認定こども園整備事業の拡充 (健康福祉部) 【602,005 千円】

都市部の待機児童対策や郡部における子どもの育ちに必要な集団の場づくりのために、認定こども園の設置を推進

整備箇所数：²⁴16 箇所 ²⁵25 箇所

認定こども園の推移 (各年 4 月 1 日現在)

区分	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
施設数(累計)	12	15	19	31	60	72	92(見込)

H24.4.1 県内 72 施設 (全国第 2 位)

(2) (拡) 認定こども園運営費補助事業の拡充 (健康福祉部) 【253,431 千円】

安心こども基金の運営費単価の引き上げを行うとともに、基金の補助要件を満たさない施設への県単独補助、「保育に欠けない 0 ~ 2 歳児」の受け入れに対する補助を行い、認定こども園の運営を支援

施設数：²⁴57 施設 ²⁵68 施設

(3) (新) 幼稚園耐震化促進事業の実施 (健康福祉部) 【528,307 千円】

認定こども園への移行を予定する幼稚園の耐震化を促進するため、その費用の一部を補助

対象経費：園舎の改築、増改築にかかる経費

整備箇所数：4 箇所

(4) (拡) 幼稚園長時間等預かり保育推進事業の拡充 (企画県民部) 【207,756 千円】

通常の預かり保育 (4 時間) に加え、早朝・夕方や土又は日曜日、長期休業日に預かり保育を実施する私立幼稚園に対して助成

対象見込園数：²⁴58 園 ²⁵73 園

3 多様な保育事業の実施

(1) (新) グループ型小規模保育事業の実施 (健康福祉部) 【232,480 千円】

少人数の乳幼児の保育を同一の建物において、複数で協力しながら実施するグループ型小規模保育事業を補助し、地域の実情に応じた多様なサービスを提供

対象：50 箇所

4 きめ細かな子育て支援の実施

(1) ひょうご放課後プラン事業の推進（健康福祉部・教育委員会）

【1,121,174 千円】

放課後の子どもの安全・安心な活動のため、ニーズのある全小学校区で放課後児童クラブ、放課後子ども教室の取り組みを推進

児童クラブ型 24 836 クラブ 25 849 クラブ(目標)

子ども教室型 24 434 教室 25 443 教室(目標) 政令市・中核市含む

(2) ファミリー・サポート・センター事業の推進（健康福祉部） 【99,759 千円】

育児の援助を行いたい人と援助を受けたい人をつなぎ、一時預かり等の相互援助活動を行うファミリー・サポート・センター事業を推進

また、ファミリー・サポート・センター事業未実施市町等による事業着手、事業拡大のための取り組みを支援

実施市町数： 24 28 市町 25 30 市町(予定)

その他 主要事業

・延長保育事業（健康福祉部）	【874,171 千円】
・休日保育事業（健康福祉部）	【15,875 千円】
・特定保育事業（健康福祉部）	【13,500 千円】
・一時預かり保育（健康福祉部）	【308,221 千円】
・病児・病後児保育推進事業（健康福祉部）	【55,353 千円】

出産・育児等で離職したあと再就業を希望する女性を対象に、相談や再就業セミナー等により切れ目のない支援を行う「ひょうご女性再就業応援プログラム」をハローワークと連携して実施するとともに、「ひょうご仕事と生活センター」事業における相談・支援を充実させるなど子育てと仕事の両立を応援します。

1 女性の就業支援

(1) ひょうご女性再就業応援プログラムの推進

ア ママの就業サポート事業の推進（健康福祉部） 【16,814千円】

県立男女共同参画センターに開設した「女性就業相談室」において、出産、育児等で離職し、再就業を希望する女性を支援

ママの働き方相談会、出張！ママの働き方相談会の開催（30回）

出前チャレンジ相談の実施（80回）

女性就業支援員（2人）、保育支援員（2人）の設置

イ チャレンジ相談事業の推進（健康福祉部） 【1,060千円】

再就職や起業、地域活動等にチャレンジする女性を支援するため、キャリアアドバイザーによる個別相談を実施

キャリアアドバイザーによる個別相談の実施（週1日）

ウ 女性就業いきいき応援事業の推進（産業労働部） 【5,615千円】

出産、育児などの理由で離職した女性の多様な働き方を支援するため、再就業・起業のためのカリキュラムを提供

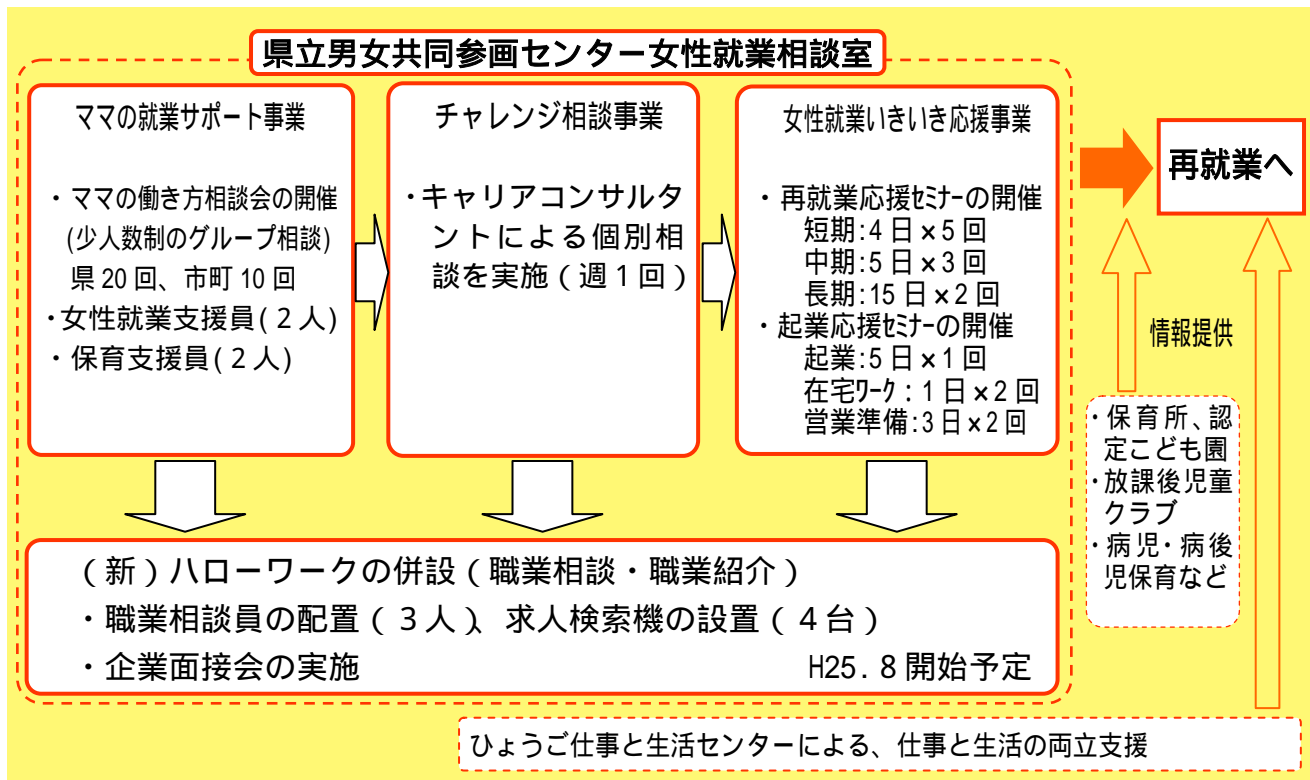
再就業応援セミナーの開催（短期5回、中期3回、長期2回）

起業セミナーの開催（起業1回、在宅ワーク2回、営業準備2回）

エ（新）ハローワークの併設（健康福祉部） 【1,746千円】

直接就業へ結びつける専門的な職業相談、職業紹介を実施するため、女性就業相談室にハローワークを併設

職業相談員（3人）、求人検索機（4台）の設置（H25.8予定）



2 子育てと仕事の両立支援

(1) (拡) ひょうご仕事と生活センター事業の拡充(産業労働部) 【176,867千円】

「仕事と生活のバランス」の全県的な推進拠点であるひょうご仕事と生活センターにおいて、啓発・情報発信、相談・実践支援、企業顕彰等を実施

(新)仕事と生活のバランス推進事例DVDの作成

(新)仕事と生活のバランス取組状況の自己点検・認定制度等の創設

(2) (拡) 育児・介護等離職者再雇用助成事業の推進(産業労働部) 【21,000千円】

育児、介護等により離職した者が、再び元の職場で継続的にキャリアアップできるよう再雇用した企業等に奨励金を支給

対象企業 : 従業員が1,000人以下の企業 等

対象労働者 : 結婚、配偶者の転勤、出産、育児、介護等により離職した者
再雇用される企業に3年以上勤務していた者 等

支給額

再雇用時の身分	再雇用時	転換時	支給額計
正規社員(フルタイム)	500千円		500千円
正規社員(短時間)	250千円	+250千円 [正規社員(フルタイム)]	500千円
(拡)非正規社員 (正規社員への転換を前提)	200千円	+300千円 [正規社員(フルタイム)]	500千円
		+ 50千円 [正規社員(短時間)]	250千円

(3) 事業所内保育施設整備推進事業の実施（健康福祉部） 【40,000千円】

子どもを育てながら働く人のために、事業所の敷地内や近接地、通勤上の駅前等に小規模保育施設（3～5人）を設置する事業主に設置経費の一部を助成

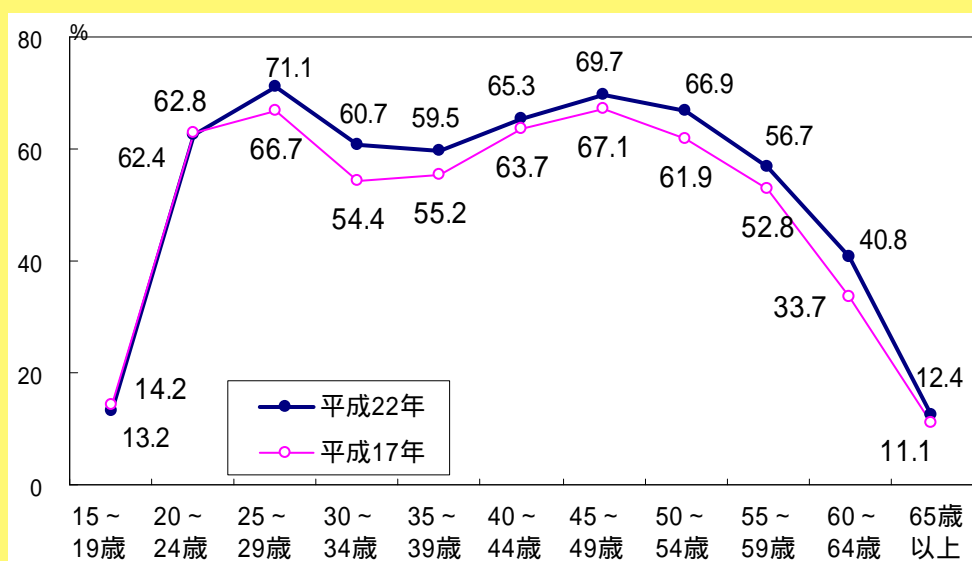
事業所内設置型

〔限度額：整備費7,500千円、補助率：1/2、件数：4件〕

駅前等設置型

〔限度額：整備費7,500千円、賃料2,500千円、補助率：1/2、件数：1件〕

年齢階級別の女性就業率（兵庫県 H17、H22）



資料：国勢調査

その他
主要事業

- ・中小企業育児休業・介護休業代替要員確保支援事業（産業労働部） 【200,000千円】
- ・（新）女性起業家支援事業の実施（産業労働部） 【10,000千円】
- ・子育て応援企業との協定締結事業（健康福祉部） 【327千円】

こども医療費の拡充をはじめ、児童手当の支給をするなど子育て世帯の経済的負担を軽減します。また、多子世帯については、保育料軽減を実施するなど、安心して子育てができる環境の構築に取り組んでいきます。

(1) (拡) こども医療費助成の通院拡大 (健康福祉部) 【689,389 千円】

子育てにかかる負担の軽減を図り、安心して子育てができる環境の充実を図るため、平成25年7月から、通院医療の助成対象を中学3年生まで拡大するとともに、入院医療について現物給付を実施

対象者	小学4年生から中学3年生 中学生への通院医療の助成は平成25年7月から開始
所得制限	市町村民税所得割税額23.5万円未満(所得判定単位:世帯)
助成内容	医療保険における自己負担額の1/3を助成
助成方法	現物給付 入院医療は平成25年7月から現物給付化
負担割合	(通院) 県1/2、市町1/2 (入院) 県10/10

(2) 多子世帯保育料軽減事業の推進 (健康福祉部) 【326,478 千円】

多子世帯の子育てにかかる経済的負担を軽減するため、第3子以降の保育料の一部を助成

対象児童: 保育所、幼稚園、認定こども園、事業所内保育施設または院内保育施設を利用している第3子以降の児童

対象世帯: 保育所: 所得税額96,600円以下の世帯

幼稚園等: 市町村民税所得割額119,000円以下の世帯

補助額: 保護者負担5,000円/月超の保育料に対し

3歳未満児 5,500円/月 限度に補助

3歳以上児 4,000円/月 限度に補助

(3) 児童手当の支給（健康福祉部） 【14,247,354 千円】

児童を養育している家庭等の生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな育ちを支援するため、中学校修了前の児童を対象に児童手当を支給

対 象：中学校修了前の児童

支 給 額：3歳未満：一律 15,000 円/月

3歳以上小学校修了前 第1子、2子：10,000 円/月

第3子以降：15,000 円/月

中学生：一律 10,000 円/月

所得制限世帯(特例給付)：一律 5,000 円/月

所得制限：基準額 年収 960 万円(夫婦、児童 2 人)

その他
主要事業

・乳幼児等医療費の助成(～小学3年生)(健康福祉部)【3,387,686 千円】

・児童扶養手当の支給(健康福祉部) 【816,993 千円】

・私立高等学校等生徒授業料軽減補助(企画県民部) 【684,238 千円】

安心して子どもを産み育てられる社会の実現に向け、不妊治療体制の充実や妊婦の健康管理、小児医療体制の強化に取り組むとともに、地域において、様々な子育て支援施策を展開し、社会全体で子育てを応援する環境づくりを推進します。

1 安心して産み育てる

(1) 特定不妊治療費助成事業の推進（健康福祉部） 【368,152 千円】

医療保険が適用されない特定不妊治療（顕微授精・体外受精）に要する費用の一部を助成〔H24.11 末：6,399 件〕

助成額	15 万円（1 回あたりの上限額） 凍結胚移植等については 7 万 5 千円が上限
助成回数	初年度：年 3 回まで 2 年目～：年 2 回まで通算 10 回
助成年限	通算 5 か年度
所得制限	夫婦合算した前年の所得額 730 万円未満

(2) (拡) 不妊・妊娠の総合専門相談の拡充（健康福祉部） 【6,358 千円】

既存の妊産婦総合相談等の事業に加え、高齢妊娠・出産のリスク等を説明したリーフレットを 20 歳代の県民へ配布するほか、不妊症予防・治療にかかる研修会を開催

妊娠総合相談（電話相談、面接相談）

健康学習会（県内 13 健康福祉事務所で実施）

思春期の保健対策（ピアサポートルームの開設 等）

(新) 健やかな妊娠・出産へのライフプランニング支援（リーフレットの作成・医師研修）

(3) 小児救急医療相談体制整備の推進（健康福祉部） 【53,552 千円】

小児救急患者家族からの電話相談を受け、受診の必要性や応急処置をアドバイスするとともに、小児救急医療情報システムを活用した相談体制を整備

県下全域対象の小児救急医療相談（#8000）の実施

地域における相談窓口の設置

2 家族を応援する

- (1) まちの子育てひろば事業の推進（健康福祉部） 【60,485 千円】
子育て中の親子が気軽に集い、悩みを話し合い、情報交換ができる場として開設されているまちの子育てひろばの活動を広域的に支援〔H25.1 末：2,119 か所〕
まちの子育てひろばコーディネーターによる活動支援
「動く・こどもの館号」の派遣
ひろばアドバイザーの派遣、交流会・研修会の実施(10 か所) 等
- (2) (新) 子育て家庭応援テレビ番組の制作・放送（健康福祉部） 【12,679 千円】
家族の大切さや子どもの正しい生活習慣を啓発するとともに、親子・家庭の子育てに対する悩み解決・不安解消を図る番組を放送
放送回数：14 回（7～12 月）(予定)
放送局：サンテレビジョン
- (3) お父さんプロジェクトの推進（健康福祉部） 【4,820 千円】
地域活動の新たな担い手を育成するため、父親・祖父の子育てや地域活動へ参画するきっかけづくりを支援
「お父さん応援講座」の開催（15 か所程度）
「地域の祖父応援講座」の開催（5 か所程度）
「地域の祖父応援事例集」の作成
「お父さん応援フォーラム」の開催（平成 26 年 2 月開催予定）
「ひょうごおやじネットワーク」活動支援

3 子どもの成長を支える

- (1) 子育て応援ネットの推進（健康福祉部） 【12,698 千円】
県地域女性団体ネットワーク会議(18 団体)を中心に、市町ごとにネットワークを組織し、子育て家庭応援推進員等が登下校時の見守り、声かけや子育てイベント、SOS キャッチ活動等を実施
SOS キャッチ専門研修の実施
地域ネットワーク交流大会、全県大会の開催 等
- (2) (拡) 子育て元気アップ活動助成事業の拡充（健康福祉部） 【10,000 千円】
育児不安や児童虐待防止などの課題に専門的・広域的に取り組む NPO 等の活動を支援するため補助
補助対象：²⁴30 団体 ²⁵50 団体

- (3) (新) こどもの館「家庭・地域の子育て力強化」事業の実施(健康福祉部) 【3,083 千円】
 これまで、こどもの館で養成してきた絵本の伝承師や人形劇グループ等の子育て人材の活用を図るとともに、資質向上やPRのため各分野別のフェスティバルを開催
- (4) (新) 子育て支援人材育成・資質向上事業(健康福祉部) 【3,000 千円】
 地域の子育て支援センター等のスタッフのコーディネート能力の向上及び資質向上を図るため、専門性の高い研修を実施
 研修プログラムの策定
 専門研修の実施(2か所)
- (5) 兵庫県立こども発達支援センターの運営(健康福祉部) 【26,940 千円】
 発達障害児の早期発見、支援体制を強化するため、診断・診療と療育を一体的に提供する県立こども発達支援センターを運営
 運営体制: 医師、臨床心理士、作業療法士、言語聴覚士、保育士、看護師等
 診療日 : 週5日(月曜日～金曜日)
 診療内容: 発達相談、心理検査・アセスメント、診断、作業療法士(OT)、言語聴覚士(ST)による療育(リハビリ)
 出張発達健康相談: 市町保健センター等への定期的な出張発達健康相談

**その他
主要事業**

- ・乳児家庭全戸訪問事業(健康福祉部) 【68,070 千円】
- ・(拡)子育てほっとステーション(健康福祉部) 【12,500 千円】
- ・乳幼児子育て応援事業(企画県民部、健康福祉部) 【632,114 千円】
- ・5歳児発達相談事業(健康福祉部) 【7,501 千円】
- ・職域・地域団体等による見守りと子育て支援協働事業(健康福祉部) 【18,686 千円】
- ・NPOと行政の子育て支援会議(健康福祉部) 【2,859 千円】

学校授業や体験活動を通して、豊かな人間性や社会性、幅広い知識や教養を身につけることができるよう様々な機会を設け、子どもたちののびのびとした成長をサポートしていきます。

- (1) 子どもの冒険ひろば事業の推進（企画県民部） 【24,470 千円】
 身近な地域の大人が子どもたちを見守り、安心して自由に遊べる場として「子どもの冒険ひろば」の運営団体への助成や、ひろばを支える人材養成を実施（H25. 1 月末現在：510 か所（うち広域拠点 30 か所））
 子どもの冒険ひろばの運営団体への支援
 ・助成額：800 千円上限 / 団体
 ・助成団体数：30 団体程度
 活動事例の紹介や情報誌の発行
- (2) 若者ゆうゆう広場事業の推進（企画県民部） 【9,074 千円】
 子ども・若者（主に中高生）が気軽に安心して立ち寄り、地域の大人が子ども・若者を見守る場所として、「若者ゆうゆう広場」の中間支援機能を強化
 また、子ども・若者ひろば相談員による相談機能の充実・強化、活動事例の紹介などに取り組む（H25. 1 月末現在：45 か所）
 若者ゆうゆう広場の中間支援機能の強化
 ・助成額 300 千円上限 / 団体
 ・助成団体数 20 団体程度
 活動事例の紹介や情報誌の発行、子ども・若者ひろば相談員の設置 等
- (3) (拡) ものづくり体験館体験事業の拡充（産業労働部） 【68,433 千円】
 平成 25 年 1 月にオープンしたものづくり大学校「ものづくり体験館」において、小中学生を対象に、職業としてのものづくりの魅力、奥深さを伝えるため、本格的なものづくり体験の機会を提供
 ものづくり体験学習：中学生を対象に、熟練技能者によるプロの技の実演と体験指導を実施（²⁴12 校 ²⁵100 校程度）
 ものづくり体験講座：小中学生等を対象に、レベルアップ講座、テーマ別体験講座、親子工作教室などのものづくり講座を開催（²⁴計画策定 ²⁵100 回程度）

その他
主要事業

- ・地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」の推進（教育委員会）【196,096 千円】
- ・環境体験事業の実施（教育委員会）【101,085 千円】
- ・自然学校の推進（教育委員会）【427,649 千円】
- ・兵庫版道徳教育副読本の配布（教育委員会）【19,957 千円】

若者が安心して家庭を持てるよう、若年無業者やフリーターなどに対してきめ細かな就業支援を行います。

また、「ひょうご出会いサポートセンター」では、独身者に対して出会いイベントや個別お見合などの出会いの場を積極的に提供するなど、晩婚化・未婚化に歯止めをかけるため、結婚を社会全体で応援する取り組みを推進していきます。

1 若者の自立支援

(1) 若者しごと倶楽部の設置・運営（産業労働部） 【21,558 千円】

厳しい雇用環境に置かれた若年求職者等に対し、アドバイザーによる職業相談、相談員によるカウンセリングや就職までのきめ細かな支援を行うワンストップサービスを提供

(2) (新) 若年無業者試行的就労支援事業の実施（産業労働部） 【13,334 千円】

試行的就労を実施するため、NPO に「就労体験推進員」を配置し、若年無業者の支援体制の構築、個々に応じた体験メニューの開拓・提供及び本格就労に向けた求職活動のフォローアップを実施

2 出会い・結婚支援

(1) 出会い・結婚支援事業の推進（健康福祉部） 【137,254 千円】

社会全体で出会い・結婚を応援するため、ひょうご出会いサポートセンター（兵庫県青少年本部内）・地域出会いサポートセンター（10 か所）で、出会い・結婚支援事業を展開

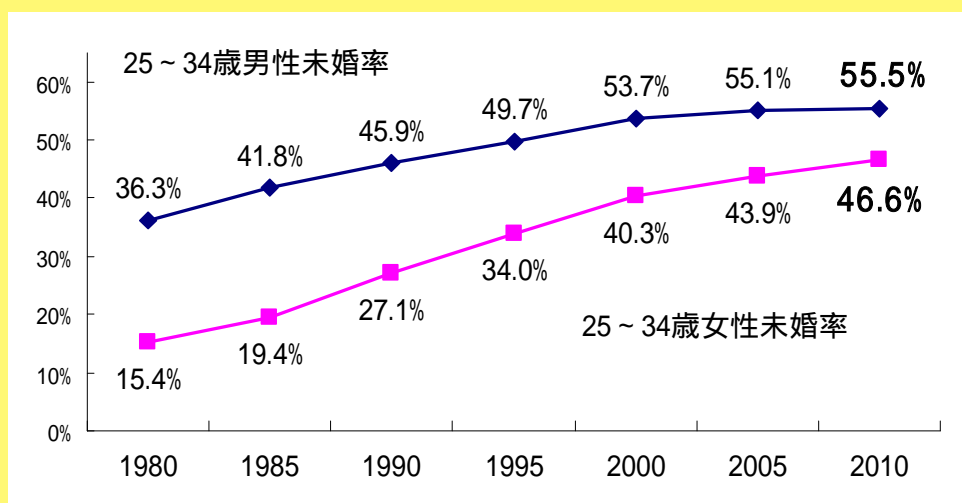
出会い支援のコーディネーター（11 人）、サポーター（25 人）の配置
縁結びプロジェクト（個別お見合い 3,200 回）
出会いイベント・こうのとりの会事業（400 回）
婚活セミナー（30 回）

ひょうご出会いサポートセンターの成婚数（単位：組）

区分	～H21	H22	H23	H24	合計
縁結びプロジェクト（お見合い紹介）	-	-	38	94	132
出会いイベント・こうのとりの会等	239	76	79	66	460
合計	239	76	117	160	592

H25. 2 月末までの成婚数累計

兵庫県 の 25 ~ 34 歳男女の未婚率



資料：総務省「H22 国勢調査」

その他 主要事業

- ・若者しごと倶楽部サテライトアウトリーチ活動展開事業(産業労働部) 【5,594 千円】
- ・ふるさと人材確保応援事業(産業労働部) 【6,225 千円】

増加する児童虐待に対し、こども家庭センターの体制強化や市町の相談体制の充実を図るとともに、地域団体と連携した見守り強化などを通して児童虐待防止の徹底に努めます。

DV（ドメスティック・バイオレンス）防止のため、関係機関との連携を深め、被害者の保護、自立支援やNPO等への支援を強化します。

また、いじめ問題については、いじめを許さない風土を醸成し、未然防止や早期発見・早期対応に取り組み、さらなる対応の強化を行います。

1 児童虐待への対応

(1) (新) 被虐待児等を支援する関係機関連携強化事業の実施（健康福祉部）

【11,696 千円】

施設入所中の子どもの生活状況、家庭状況を把握し、子どもの自立に向けた支援計画の充実を図るとともに、施設、市町、民生委員児童委員等の関係機関との連携を強化することで、子どもの安全、安心の確保を支援

(新)関係機関連携調整員の配置

(新)子どもの権利ノートの作成

(2) (拡) 児童虐待防止地域子育て協働事業の拡充（健康福祉部） 【18,228 千円】

児童虐待防止に理解と熱意のある企業・団体との協働により、本県の児童虐待防止のシンボルマークである「オレンジリボンはばタン」を活用した各種事業を展開し、地域が協働で子育てを担う県民意識を醸成

(拡)ひょうご児童虐待防止サポーター事業

(新)児童虐待に関する県民意識調査事業

(3) (拡) 虐待をした親等への家族再統合の支援（健康福祉部）【14,011 千円】

子どもの安全確保を最優先としつつ、虐待をした親等の養育力の向上、家族の再統合に向けた支援を強化

家庭問題相談員の配置

家庭復帰等評価委員会の設置

(新)新・家族再統合支援プログラム策定委員会の設置

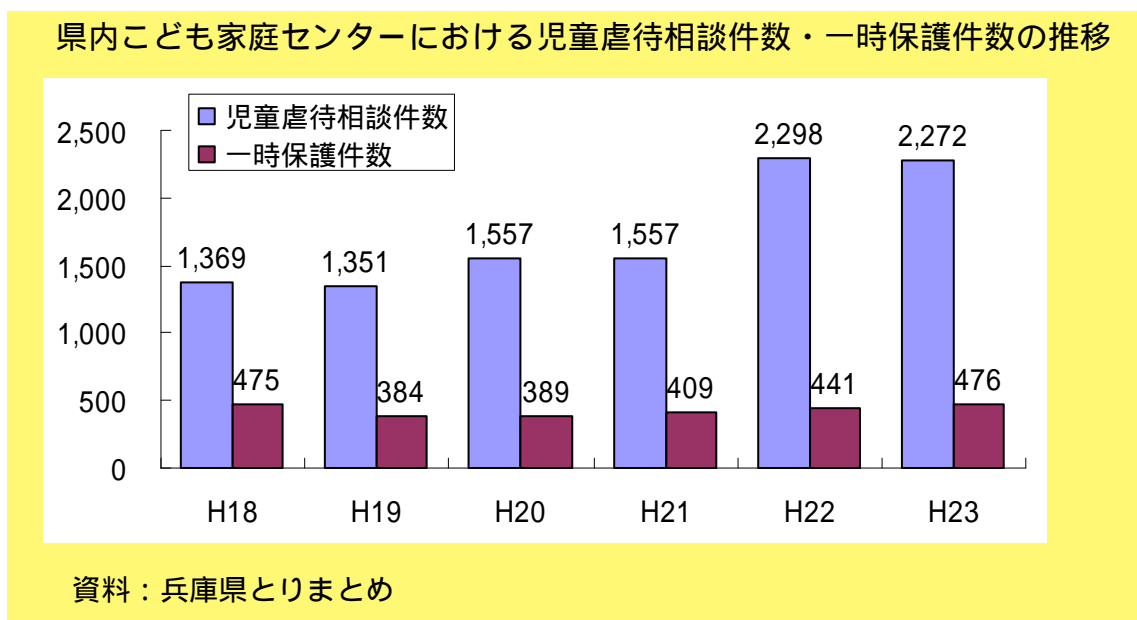
(新)新・家族再統合支援プログラムの実践研修、ハンドブックの作成

(4) (新)2013 ひょうご児童虐待防止シンポジウムの開催(健康福祉部)【394 千円】
 県民や関係機関の職員等と対象としたシンポジウムを開催し、児童虐待防止の
 気運を醸成

日程：平成 25 年 8 月（予定）

(5) 児童委員との児童虐待防止に向けた連携(ひょうごオレンジネット連携事業)
 (健康福祉部)【10,791 千円】

児童委員が関係機関と連携し、個別に子どもや子育て家庭を見守り、援助(在
 宅支援家庭のフォロー、施設退所後のケア)できる体制を整備するため、児童委
 員等を対象に、児童虐待防止の研修や啓発活動を実施



その他
 主要事業

- ・児童虐待防止 24 時間ホットライン運営事業(健康福祉部)【10,163 千円】
- ・児童虐待等対応専門アドバイザー設置運営事業(健康福祉部)【2,737 千円】
- ・児童家庭支援センターの運営支援(健康福祉部)【55,578 千円】
- ・(拡) 里親制度の推進(健康福祉部)【24,186 千円】

2 DV対策の推進

(1) 市町DV基本計画策定等の支援（健康福祉部）

増加するDV相談に対し、身近な市町できめ細かな相談支援体制の充実を図るため、「兵庫県配偶者等からの暴力対策基本計画」に基づき、「市町DV基本計画」の策定、「市町配偶者暴力相談支援センター」の設置を推進

ア DV基本計画の策定

策定済(24年度末時点)：28市町（神戸市、姫路市、尼崎市等）

²⁵策定目標：13市町（赤穂市、南あわじ市、朝来市等）

イ 配偶者暴力相談支援センターの設置

設置済(24年度末時点)：9市町（神戸市、姫路市、西宮市等）

²⁵策定予定：2市（尼崎市、三木市）

(2) 相談者、支援者向けDV防止研修の実施（健康福祉部） 【476千円】

女性家庭センター及び県立男女共同参画センターにおいて、窓口対応業務に関する基礎的研修及び複雑な相談事例や専門的な分野（外国人や障害のある被害者への対応）に関する専門研修を実施

(3) シェルター入所被害者等に対する心のサポート（健康福祉部） 【3,656千円】

NPO等が運営するシェルターに入所している被害者や同伴児を対象に、心理士によるカウンセリング、外出サポート及び同伴児の保育を実施し、被害者の心身の回復を支援

(4) (新) 兵庫県配偶者等からの暴力対策基本計画の改定（健康福祉部）【519千円】

現行の計画期間が平成26年3月までであることから、計画を改定

DV相談の状況（延べ件数）

区分	21年度	22年度	23年度	24年度(1月末)
女性家庭センター	1,432	1,403	1,161	1,159
一時保護	177	184	227	198
市町	8,714	9,914	10,352	-
県警その他県機関	2,974	3,145	2,928	-
合計	13,120	14,462	14,441	-

その他 主要事業

- ・デートDV防止出前講座の実施（健康福祉部） 【1,000千円】
- ・DV防止啓発セミナー活動助成（健康福祉部） 【1,200千円】
- ・DV被害者等の緊急一時保護の実施（健康福祉部） 【17,775千円】
- ・一時保護所入所者支援アドバイザー派遣（健康福祉部）【2,868千円】
- ・被害者支援に携わるボランティア養成事業（健康福祉部）【500千円】
- ・DV関係機関ネットワークシステム充実事業（健康福祉部）【84千円】

3 いじめ問題への対応

(1) 的確で迅速な対応のための体制整備（教育委員会）

いじめ問題等の解決を図るため、学校、地域、県レベルでの体制を整備

ア（拡）学校支援チームの派遣 【82,718 千円】

学校だけでは解決困難な事案に対応するため、スクールソーシャルワーカーの配置・拡充

イ（新）兵庫県いじめ対応ネットワークの構築

県、教育事務所、市町、ひょうごっ子悩み相談センター、関係機関が連携し、いじめ相談の情報共有を図るなど、地域的、全県的なネットワークを構築

(2) 教職員の対応能力の向上（教育委員会）

いじめを許さず傍観者を生まない学級づくりやいじめを解決する能力を育成

ア（新）学級経営指導員の派遣 【13,502 千円】

生徒指導の基盤となる学級経営の充実のため、指導員を小中学校に派遣

イ（拡）カウンセリングマインド研修の充実 【16,565 千円】

いじめ等に係る認知能力及び児童生徒に対するカウンセリング能力の向上を図り、個別事案に適切に対応できるよう全教職員を対象に研修を実施

(3) いじめ、悩み等の相談への対応(児童生徒のSOSキャッチ)（教育委員会）

児童生徒の問題行動等課題解決のため、児童生徒や保護者の相談体制を充実

ア 学校における相談体制の充実

（拡）キャンパスカウンセラーの配置(県立高等学校) 【77,617 千円】

（拡）スクールカウンセラーの配置(小・中学校) 【424,836 千円】

イ 総合的な相談体制の充実 【32,968 千円】

(ア) 全県的な相談窓口の設置

・ひょうごっ子悩み相談センター(県立教育研修所)

(イ)（拡）地域における相談窓口の充実

・ひょうごっ子悩み相談センター分室（電話相談）

・（新）ひょうごっ子いじめ相談・通報窓口（電話相談）

(ウ) ネットいじめ等の相談窓口の設置

その他 主要事業

- ・いじめ対応チームによる取組促進（教育委員会）
- ・高等学校問題解決サポートチームの設置（教育委員会）【3,041 千円】
- ・（拡）地区別情報教育研修会の充実（教育委員会）

参考：兵庫県の出生数、合計特殊出生率

(1) 出生数

(単位：人、%)

区分	H17	ひょうご子ども未来プラン目標期間					新ひょうご子ども未来プラン目標期間	
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
兵庫県	47,951	49,573	49,289	49,222	48,430	48,541	47,974	47,186
増減率	5.28	+ 3.38	0.57	0.14	1.61	+ 0.23	1.17	1.64
全国	1,062,530	1,092,674	1,089,818	1,091,156	1,070,035	1,071,304	1,050,806	1,068,807
増減率	4.34	+ 2.84	0.26	+ 0.12	1.94	+ 0.12	1.91	+ 1.71

資料：兵庫県：推計人口（県統計課）
 全国：人口動態統計（厚生労働省）
 増減率は前年比

(2) 合計特殊出生率

区分	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
兵庫県 (全国順位)	1.25 (38位)	1.28 (38位)	1.30 (36位)	1.34 (35位)	1.33 (34位)	1.41 (36位)	1.40 (32位)
全国	1.26	1.32	1.34	1.37	1.37	1.39	1.39

資料：人口動態統計（厚生労働省）

3 少子対策・子育て支援関連施策の体系と主な事業の予算額 (新ひょうご子ども未来プランに基づく体系表)

子どもを生み育てる	2,390,985		
安心の妊娠・出産を	610,913		
1 安心のマタニティライフへ	129,826		
支援が必要な妊産婦の早期発見、早期支援体制の構築(安心こども基金)	2,512	健康福祉	健康増進課
妊婦健康診査費補助事業	-	健康福祉	健康増進課
周産期・産科救急医療体制の整備	18,535	健康福祉	医務課
周産期医療対策の強化	513	健康福祉	医務課
産科医等育成・確保支援事業	108,266	健康福祉	医務課
出産育児一時金の支給(国制度)	-	健康福祉	医療保険課
2 不妊に悩む夫婦への支援は	374,510		
特定不妊治療費助成事業	368,152	健康福祉	健康増進課
(拡) 不妊・妊娠の総合専門相談事業	6,358	健康福祉	健康増進課
3 出産直後の支援は	106,577		
乳児家庭全戸訪問事業・こんにちは赤ちゃん事業(安心こども基金)	68,070	健康福祉	健康増進課
養育支援訪問事業(安心こども基金)	32,577	健康福祉	健康増進課
保健所保健指導機能強化事業	581	健康福祉	健康増進課
乳幼児ハイリスク家庭早期フォロー事業(安心こども基金)	5,349	健康福祉	健康増進課
子どもの事故防止強化	-	健康福祉	健康増進課
親の子育てカアップと親子の仲間づくりへ	1,780,072		
4 親子の仲間づくりと子育て相談	1,120,637		
まちの子育てひろば事業の推進(安心こども基金)	60,485	健康福祉	少子対策課
子育て支援のための拠点施設整備(安心こども基金)	11,840	健康福祉	少子対策課
地域子育て支援拠点事業(安心こども基金)	712,955	健康福祉	少子対策課
(拡) 子育てほっとステーション設置事業	12,500	健康福祉	少子対策課
こどもの館の運営	68,550	健康福祉	少子対策課
こどもの生きる力を育む多彩な体験活動の推進(こどもの館事業費)	3,259	健康福祉	少子対策課
家庭や地域の子育て力を高める支援活動(こどもの館事業費)	3,449	健康福祉	少子対策課
こどもの館「和のひろば」運営事業	-	健康福祉	少子対策課
(新) こどもの館「家庭・地域の子育て力強化」事業(安心こども基金)	3,083	健康福祉	少子対策課
(新) 子育て・親育ち「あったか家族」支援事業(緊急雇用)	6,092	健康福祉	少子対策課
(新) こどもの館地域交流事業(緊急雇用)	5,910	健康福祉	少子対策課
(新) 子育て支援人材育成・資質向上事業(安心こども基金)	3,000	健康福祉	少子対策課
子連れママ応援事業(安心こども基金)	4,775	健康福祉	男女家庭課
「まちの保健室」推進事業	6,440	健康福祉	健康増進課
子育て出前相談事業(安心こども基金)	5,774	健康福祉	少子対策課
児童委員・主任児童委員活動の推進	150,388	健康福祉	児童課
民間児童厚生施設の活動推進事業費補助	6,358	健康福祉	少子対策課
私立幼稚園幼児教育センター支援事業	34,027	企画県民	教育課
幼稚園幼児教育情報センター開設事業	730	企画県民	教育課
母親クラブ活動の育成支援	2,552	健康福祉	少子対策課
地域づくり活動サポーター設置事業	18,470	企画県民	協働推進室
市町母子保健事業への支援	-	健康福祉	健康増進課
5 基本的な生活習慣を取り戻す	7,711		
食で育む元気ひょうご推進事業	1,459	健康福祉	健康増進課
親子の歯の健康づくり教室の開催	566	健康福祉	健康増進課
(新) 県産農林水産物学校給食利用促進事業(緊急雇用含む)	5,000	農政環境	総合農政課
学校教育活動全体で行う食育の推進(食に関する指導推進事業)	686	教育委員会	体育保健課
6 親の子育てカアップを応援	651,724		
保育所乳幼児子育て応援事業	420,192	健康福祉	児童課
私立幼稚園乳幼児子育て応援事業(安心こども基金含む)	211,922	企画県民	教育課
(拡) 子育て元気アップ活動助成事業(安心こども基金)	10,000	健康福祉	少子対策課
「わくわく親ひろば」自主実践強化事業(安心こども基金)	589	健康福祉	男女家庭課
子ども未来通信の発行	-	健康福祉	少子対策課
子育て応援メールによる情報提供	-	健康福祉	少子対策課
母子家庭等日常生活支援事業	823	健康福祉	児童課
母子特別相談事業	1,898	健康福祉	児童課
P T Aによる学校、家庭、地域の連携強化事業	6,300	教育委員会	社会教育課

子どもの成長を支える

59,160,533

7 保育所・幼稚園や認定こども園等による子育て支援の推進を

21,550,039

保育所等整備事業(安心こども基金)	3,691,578	健康福祉	児童課
賃貸物件による保育所整備事業(安心こども基金)	68,687	健康福祉	児童課
保育所分園推進事業	9,146	健康福祉	児童課
(拡) 駅前等分園保育推進事業	22,937	健康福祉	児童課
保育所運営費県費負担金	3,610,276	健康福祉	児童課
延長保育事業	874,171	健康福祉	児童課
休日保育事業	15,875	健康福祉	児童課
(拡) 認定こども園整備事業(安心こども基金)	540,355	健康福祉	児童課
認定こども園整備等促進事業	61,650	健康福祉	児童課
認定こども園運営費補助事業(安心こども基金含む)	199,772	健康福祉	児童課
(拡) 認定こども園運営費補助事業(県単独補助)	50,523	健康福祉	児童課
多子世帯保育料軽減事業	326,478	健康福祉	児童課
病児・病後児保育推進事業	55,353	健康福祉	児童課
医療施設等施設整備事業	2,165	健康福祉	児童課
私立幼稚園経常費補助の実施	8,116,529	企画県民	教育課
私立幼稚園預かり保育推進事業	351,910	企画県民	教育課
私立幼稚園預かり保育延長促進事業	8,400	企画県民	教育課
(拡) 私立幼稚園長時間等預かり保育推進事業	207,756	企画県民	教育課
私立幼稚園長時間等預かり保育移行促進事業	25,732	企画県民	教育課
ひょうご放課後プラン事業	1,121,174	健康福祉 教育委員会 社会教育課	児童課 社会教育課
放課後児童クラブの整備支援(安心こども基金)	17,664	健康福祉	児童課
幼稚園就園奨励費補助の実施	-	教育委員会	義務教育課
保育の質の向上のための研修事業等(安心こども基金)	41,034	健康福祉	児童課
私立幼稚園教員子育て支援研修の実施	2,437	企画県民	教育課
認可外保育施設指導費	403	健康福祉	児童課
(拡) 家庭的保育改修等事業(安心こども基金)	83,905	健康福祉	児童課
(新) 幼稚園耐震化促進事業(安心こども基金)	528,307	健康福祉	児童課
(新) 3歳児保育充実支援事業	72,000	健康福祉	児童課
(新) 保育士等処遇改善臨時特例事業(安心こども基金)	1,099,728	健康福祉	児童課
(新) 保育士・保育所支援センター開設等事業(安心こども基金)	28,600	健康福祉	児童課
(新) 保育所保健・看護職員就業促進事業(緊急雇用)	315,494	健康福祉	児童課

8 地域におけるきめ細かな子育てサービスを

771,116

特定保育事業	13,500	健康福祉	児童課
わくわく幼稚園開設事業	45,560	企画県民	教育課
ファミリー・サポート・センター事業(安心こども基金)	96,360	健康福祉	少子対策課
ファミリー・サポート・センター事業(県単独事業)	3,399	健康福祉	少子対策課
(新) グループ型小規模保育事業(安心こども基金)	232,480	健康福祉	児童課
一時預かり事業(安心こども基金)	308,221	健康福祉	児童課
子育て短期支援事業(安心こども基金)	40,090	健康福祉	児童課
へき地保育事業(安心こども基金)	6,000	健康福祉	児童課
子育て家庭ショートステイ事業	-	健康福祉	児童課
わくわく保育所開設事業	2,506	健康福祉	児童課
(新) 地域コミュニティ拠点再生事業	23,000	産業労働	経営商業課

9 子どもたちのための安心の医療へ

16,825,833

小児救急医療相談体制の整備	53,552	健康福祉	医務課
小児科救急対応病院群の輪番制運営費補助	78,121	健康福祉	医務課
小児救急医療研修事業	810	健康福祉	医務課
乳幼児等医療費の助成	3,387,686	健康福祉	医療保険課
(拡) こども医療費の助成	689,389	健康福祉	医療保険課
県立こども病院の運営	11,071,586	病院局	経営課
女性医師再就業研修事業	2,585	健康福祉	医務課
病院内保育所運営費補助	198,208	健康福祉	医務課
総合リハ中央病院小児リハ病棟運営費	81,938	病院局	経営課
総合リハ障害児入所施設運営費	111,564	健康福祉	福祉法人課
育成医療費の給付	19,744	健康福祉	障害福祉課
母子家庭等医療費の助成	1,008,057	健康福祉	医療保険課
先天性代謝異常等検査事業	61,993	健康福祉	健康増進課
未熟児養育医療費給付事業	60,600	健康福祉	健康増進課

10 障害児への支援は

2,596,537

5歳児発達相談事業(安心こども基金)	7,501	健康福祉	健康増進課
こども家庭センターによる発達障害児支援事業	3,080	健康福祉	児童課
こども家庭センター療育相談指導事業	684	健康福祉	障害福祉課
私立幼稚園特別支援教育推進事業	222,343	企画県民	教育課

障害児等療育支援事業	84,292	健康福祉	障害福祉課
特別支援学校医療的サポート推進事業の実施	47,435	教育委員会	特別支援教育課
学校生活支援教員配置事業の実施	-	教育委員会	特別支援教育課
県立こども発達支援センター運営事業	26,940	健康福祉	障害福祉課
被虐待児等の心のケア・発達障害児等専門人材養成研修事業(安心こども基金)	15,377	健康福祉	児童課
重度心身障害者(児)介護手当の支給	35,050	健康福祉	障害福祉課
障害児施設措置費	1,979,535	健康福祉	障害者支援課
(新) 障害児施設における虐待未然防止事業(緊急雇用)	2,505	健康福祉	障害者支援課
障害児福祉手当の支給	24,790	健康福祉	障害福祉課
(新) 軽・中度難聴児支援対策事業	3,596	健康福祉	障害福祉課
認定こども園障害児保育支援事業	3,136	健康福祉	児童課
発達障害者支援センターの運営	83,022	健康福祉	障害福祉課
在宅重症心身障害児訪問看護支援	1,530	健康福祉	障害福祉課
(新) 発達障害者自立支援促進事業(緊急雇用)	18,178	健康福祉	障害福祉課
市町の特別支援教育支援事業(緊急雇用)	17,698	教育委員会	特別支援教育課
特別支援教育コーディネーター研修	642	教育委員会	特別支援教育課
特別支援教育センターの運営	11,848	教育委員会	特別支援教育課
障害の多様化等に対応するための指導体制の充実	5,000	教育委員会	特別支援教育課
L D、A D H D等に関する相談・支援事業の実施	1,355	教育委員会	特別支援教育課
次期特別支援教育推進計画検討委員会の設置	1,000	教育委員会	特別支援教育課

11 子育てを応援する経済的支援は

17,417,008

児童手当の支給	14,247,354	健康福祉	児童課
児童扶養手当の支給	816,993	健康福祉	児童課
特別児童扶養手当の支給事務費	29,401	健康福祉	児童課
私立高等学校等生徒授業料軽減補助	684,238	企画県民	教育課
高等学校奨学金貸与事業の実施	1,358,834	教育委員会	高校教育課
高等学校通学交通費貸与事業の実施	31,560	教育委員会	高校教育課
母子・寡婦福祉資金の貸付	200,000	健康福祉	児童課
私立高等学校等生徒の入学資金貸付事業	31,383	企画県民	教育課
私立学校生徒授業料軽減臨時特別補助	3,730	企画県民	教育課
私立高校修学支援事業費補助	1,285	企画県民	教育課
勤労生徒奨学金貸与事業の実施	12,230	教育委員会	高校教育課

豊かな人間性を育む

4,249,727

12 学校教育での様々な体験活動は

1,006,051

地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」の推進	196,096	教育委員会	義務教育課
(新) 高校生ふるさと貢献活動事業の実施	30,000	教育委員会	高校教育課
高校生就業体験事業-インターンシップ推進プラン-の実施(緊急雇用含む)	34,580	教育委員会	高校教育課
青少年芸術体験事業-わくわくオーケストラ教室-の実施	130,538	教育委員会	義務教育課
環境体験事業の実施	101,085	教育委員会	義務教育課
ひょうごの環境学習・教育の総合的推進	12,975	農政環境	環境政策課
自然学校の推進(緊急雇用含む)	427,649	教育委員会	義務教育課
社会人基礎力育成カリキュラム開発事業の実施	5,863	教育委員会	高校教育課
「ひょうご匠の技」探求事業の実施	6,317	教育委員会	高校教育課
「ひょうごの達人」招聘事業の実施	8,603	教育委員会	高校教育課
障害児の自然体験活動推進事業の実施	6,700	教育委員会	特別支援教育課
Y U・らいふ・サポート事業の実施	3,744	教育委員会	特別支援教育課
特別支援学校と高等学校との交流及び共同学習実施事業	1,521	教育委員会	特別支援教育課
県民芸術劇場学校公演	24,985	企画県民	芸術文化課
「ピッコロわくわくステージ」	8,852	企画県民	芸術文化課
(新) 小中学生向け消費者教育用教材の作成	2,268	健康福祉	消費生活課
(新) 高齢者の消費者トラブル防止事業	4,275	健康福祉	消費生活課

13 地域における体験の場づくりを

308,150

子どもの冒険ひろば事業の推進(安心こども基金)	24,470	企画県民	青少年課
若者ゆうゆう広場事業の推進(安心こども基金)	9,074	企画県民	青少年課
地域子ども・若者育成支援推進事業(安心こども基金)	28,837	企画県民	青少年課
大学生「オレンジリボン運動」の推進(安心こども基金)	3,583	健康福祉	少子対策課
県立いえしま自然体験センターの運営	72,427	企画県民	青少年課
まちなか子ども体験活動プログラム事業	720	健康福祉	少子対策課
(拡) 青少年団体活動の促進助成事業	12,398	企画県民	青少年課
ひょうご青少年社会貢献活動認定制度の推進	451	企画県民	青少年課
「ひょうご子ども・若者応援団」の推進	-	企画県民	青少年課
「ひょうご子ども・若者応援団」活動促進事業(緊急雇用)	25,698	企画県民	青少年課
(新) 「ひょうごっ子・ふるさと塾」	5,500	企画県民	県民生活課・青少年課
「スポーツクラブ21ひょうご」の一層の活性化の推進	2,956	教育委員会	スポーツ振興課
社会基盤学習の実施	500	県土整備	技術企画課
子ども多文化共生教育支援事業(緊急雇用含む)	117,422	教育委員会	人権教育課
公立学校における帰国・外国人児童生徒に対するきめ細かな支援事業	836	教育委員会	人権教育課
茶農交流事業(親子農業体験教室)の実施	1,020	農政環境	茶農生活室
緑の少年団育成事業	499	農政環境	豊かな暮らしづくり課
「魚のさばき方」体験学習の実施	-	農政環境	水産課
「学びの農」実践活動促進事業	1,273	農政環境	総合農政課
ひょうご冒険教育事業(H A P)の推進	-	企画県民	県民生活課

子育て世代向け陶芸ワークショップ	267	企画県民	芸術文化課
博物館等無料開放事業	219	教育委員会	社会教育課
まちの寺子屋の開設支援	-	健康福祉	少子対策課

14 確かな学力の確立や豊かな心の充実へ

1,678,106

小・中学校における新学習システムの推進	-	教育委員会	学事課
兵庫版道徳教育副読本の配布	19,957	教育委員会	義務教育課
道徳教育推進事業の実施	6,540	教育委員会	義務教育課
高等学校における特色ある教育課程推進事業の実施	500,328	教育委員会	学事課
「兵庫型教科担任制」の推進(緊急雇用含む)	1,048,273	教育委員会	学事課
高校学力向上推進プロジェクト事業の実施	2,995	教育委員会	義務教育課
高等学校「ことばの力」充実事業の実施	1,843	教育委員会	高校教育課
(拡) 高等学校日本の歴史及び文化に係る学習の充実	6,263	教育委員会	高校教育課
スーパーティーチャー派遣事業の実施	18,305	教育委員会	義務教育課
魅力あるひょうごの高校づくり推進事業の実施	72,000	教育委員会	高校教育課
高校教育改革の推進	1,602	教育委員会	高校教育課

15 子どもたちの心を支えるシステムは

1,257,420

ひょうごユースケアネット事業の推進	2,386	企画県民	青少年課
(新) いじめ・不登校等調査研究事業(緊急雇用)	2,881	企画県民	青少年課
青少年のインターネット等の利用対策の推進(消費者行政活性化基金)	851	企画県民	青少年課
(拡) こころの相談支援事業の実施	437,230	教育委員会	義務教育課
少年相談室「ヤングトーク」の運営	334	警察本部	少年育成課
県立神出学園の運営	85,531	企画県民	青少年課
県立但馬やまびこの郷の運営	33,386	教育委員会	義務教育課
県立但馬やまびこの郷サテライト事業の実施	1,365	教育委員会	義務教育課
地域やまびこ教室の開催	748	教育委員会	義務教育課
県立山の学校の運営	33,072	企画県民	青少年課
(拡) いじめ等教育相談の実施	32,968	教育委員会	義務教育課
(拡) 学校支援チームの設置	81,535	教育委員会	義務教育課
教育事務所「教育相談窓口」の設置	1,183	教育委員会	義務教育課
高等学校問題解決サポートチームの設置	3,041	教育委員会	高校教育課
(新) 学級経営指導員の派遣	13,502	教育委員会	義務教育課
(拡) スクールカウンセラー等の配置	424,836	教育委員会	高校教育課
(拡) 高校生心のサポートシステムの推進	77,617	教育委員会	高校教育課
心の教育総合センターの運営	3,697	教育委員会	高校教育課
(拡) カウンセリングマインド研修の実施	16,565	教育委員会	高校教育課
(新) いじめ対策教育の推進	1,600	教育委員会	高校教育課
青少年を守り育てる県民スクラム運動	1,102	企画県民	青少年課
青少年愛護条例の推進	1,990	企画県民	青少年課

若者の自立を支える

8,024,670

16 若者の就業支援は

7,865,851

若者しごと倶楽部の設置・運営	21,558	産業労働	しごと支援課
年長フリーター等就職支援事業	5,530	産業労働	しごと支援課
若年者就職活動支援事業(緊急雇用)	30,295	産業労働	しごと支援課
ふるさと人材確保応援事業	6,225	産業労働	しごと支援課
ニート就労連携支援事業	1,000	産業労働	しごと支援課
実習・座学連携養成事業(デュアルシステム)の展開	309,385	産業労働	能力開発課
(拡) しごとツーリズムの推進	12,500	産業労働	能力開発課
緊急雇用就業機会創出事業(体系表掲載済分除く)	7,302,850	産業労働	しごと支援課
(新) 若者しごと倶楽部サテライトアウトリーチ活動展開事業(緊急雇用)	5,594	産業労働	しごと支援課
(新) 若年無業者試行的就労支援事業(緊急雇用)	13,334	産業労働	しごと支援課
未来の匠育成事業(イタツツブ)の導入	1,097	産業労働	能力開発課
兵庫しごとカレッジ推進会議	800	産業労働	能力開発課
(拡) ものづくり体験館体験事業費	68,433	産業労働	能力開発課
コミュニティ・ビジネス等総合支援事業	60,776	産業労働	しごと支援課
(新) 生きがいしごとサポートセンター全県展開事業(緊急雇用)	19,458	産業労働	しごと支援課
新規就農総合対策事業	7,016	農政環境	農業経営課

17 出会い・結婚の支援は

137,254

ひょうご出会いサポート事業	40,566	健康福祉	少子対策課
縁結びサポーター設置事業(緊急雇用)	96,688	健康福祉	少子対策課

18 結婚・子育てを支える住まいは

21,565

新婚世帯・子育て世帯の県営住宅への優先入居	-	県土整備	住宅管理課
多子世帯の県営住宅への優先入居	-	県土整備	住宅管理課
特定優良賃貸住宅における家賃補助【新婚ネオライフプラン・子育て安心プラン】(住宅供給公社)	-	県土整備	公営住宅課
あんしん賃貸住宅支援事業	-	県土整備	住宅政策課
ひょうご中古住宅情報提供バンクの運営	-	県土整備	住宅政策課
ひょうご住まいサポートセンターの運営	21,500	県土整備	住宅政策課
県営コレクティブハウジングにおける多世代協同居住のモデルの実施	-	県土整備	住宅管理課
(新) 明舞団地再生展開事業「オールドニュータウンにおける持ち家の空き家・住み替え活用支援事業」	65	県土整備	住宅政策課

子育てと仕事の両立を支援する

600,993

19 子育てと仕事が両立できる職場環境づくりへ

465,793

事業所内保育施設の整備推進事業	40,000	健康福祉	少子対策課
子育て応援企業との協定締結事業	327	健康福祉	少子対策課
働く場における子育て応援プロジェクト	1,473	健康福祉	少子対策課
男女共同参画リーダー養成講座の開催	446	健康福祉	男女家庭課
男女共同参画推進員活動支援	1,225	健康福祉	男女家庭課
労働環境対策事業	45,000	産業労働	労政福祉課
(拡) ひょうご仕事と生活センター事業(緊急雇用含む)	176,867	産業労働	労政福祉課
中小企業育児休業・介護休業代替要員確保支援事業	200,000	産業労働	労政福祉課
職場でのパートナーシップ啓発事業	455	産業労働	しごと支援課

20 再就業への支援は

135,200

ママの就業サポート事業	16,814	健康福祉	男女家庭課
チャレンジ相談事業	1,060	健康福祉	男女家庭課
女性就業いきいき応援事業	5,615	産業労働	しごと支援課
(新) ハローワークの併設	1,746	健康福祉	男女家庭課
高等技能訓練促進事業	9,956	健康福祉	児童課
(新) 女性起業家支援事業	10,000	産業労働	新産業情報課
(新) 在宅ワーク等支援事業(緊急雇用)	10,202	産業労働	しごと支援課
(拡) 育児・介護等離職者再雇用助成事業	21,000	産業労働	労政福祉課
県立男女共同参画センターの運営	58,807	健康福祉	男女家庭課

“良きおせっかい社会”による家庭応援

7,482,367

21 かけがえのないものを次代につなぐ家庭・地域づくりへ

404,546

ひょうご家庭応援県民運動の推進	679	健康福祉	男女家庭課
子育て応援ネットの推進(安心こども基金含む)	12,698	健康福祉	少子対策課
(新) 子育て家庭応援テレビ番組の制作・放送事業(安心こども基金)	12,679	健康福祉	少子対策課
(拡) 伝承あそびの普及推進(緊急雇用)	9,744	健康福祉	少子対策課
地域・家庭の伝統行事普及推進事業	1,010	健康福祉	男女家庭課
父親の子育て参画推進事業(安心こども基金)	4,593	健康福祉	男女家庭課
「お父さんプロジェクト」推進事業	227	健康福祉	男女家庭課
長期優良住宅建築等計画認定等事業	4,336	県土整備	住宅政策課
人生80年いきいき住宅助成事業	355,122	県土整備	都市政策課
特定優良賃貸住宅における家賃補助【シルバー同居交流プラン】(住宅供給公社)	-	県土整備	公営住宅課
私立幼稚園高校生保育体験推進事業	1,800	企画県民	教育課
生活科や家庭科など学校教育における家庭の役割や機能等の学習	-	教育委員会	義務教育課
高校生・ふれあい育児体験の推進	-	教育委員会	高校教育課
健康づくり声かけ運動推進事業	1,658	健康福祉	健康増進課

22 大切な子どもと家庭を守るセーフティネットは

5,694,155

こども家庭センターの運営(安心こども基金含む)	217,207	健康福祉	児童課
こども家庭センター相談機能強化事業	10,593	健康福祉	児童課
こども家庭センター環境整備事業(安心こども基金)	19,800	健康福祉	児童課
こども家庭センターへの心理担当職員配置(安心こども基金)	27,623	健康福祉	児童課
児童虐待対応支援員設置事業(安心こども基金)	11,155	健康福祉	児童課
児童虐待等対応専門アドバイザー設置事業	2,737	健康福祉	児童課
児童虐待防止24時間ホットライン設置運営事業	10,163	健康福祉	児童課
(新) 被虐待児等を支援する関係機関連携強化事業(安心こども基金)	11,696	健康福祉	児童課
(拡) こども家庭センター職員研修充実強化事業(安心こども基金)	2,669	健康福祉	児童課
医療機関向け等児童虐待対応実践研修会実施事業(安心こども基金)	1,276	健康福祉	児童課
市町職員専門研修事業	948	健康福祉	児童課
ひょうごオレンジネット地域連携強化事業(安心こども基金)	10,791	健康福祉	児童課
(拡) 児童虐待防止地域子育て協働事業(安心こども基金)	18,228	健康福祉	児童課
(拡) 虐待をした親等家族再生支援事業(安心こども基金)	14,011	健康福祉	児童課
(新) 2013ひょうご児童虐待防止シンポジウムの開催(安心こども基金)	394	健康福祉	児童課
市町児童虐待防止対策強化事業(安心こども基金)	116,580	健康福祉	児童課
児童家庭支援センターの運営補助	55,578	健康福祉	児童課
配偶者等からの暴力(DV)対策の推進(民間施設等におけるDV被害者等の一時保護含む)	196,750	健康福祉	児童課
女性家庭センター安全対策強化事業(安心こども基金)	2,894	健康福祉	児童課
DV被害相談の啓発(安心こども基金)	2,123	警察本部	生活安全企画課
DV防止の充実(安心こども基金)	15,284	健康福祉	児童課
DV・児童虐待防止に向けた教育推進事業(安心こども基金)	4,148	教育委員会	人権教育課
県立施設の運営(清水が丘学園、明石学園)	342,141	健康福祉	児童課
社会的養護施設の運営支援(児童養護施設、母子生活支援施設、乳児院等)	4,537,479	健康福祉	児童課
子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業(安心こども基金)	31,601	健康福祉	児童課
社会的養護の充実強化(安心こども基金)	6,000	健康福祉	児童課
施設入所児童集団行事の実施	100	健康福祉	児童課
里親制度の推進事業	2,473	健康福祉	児童課
里親・養子縁組相談支援事業	1,466	健康福祉	児童課
里親制度普及啓発研修事業(安心こども基金)	19,527	健康福祉	児童課
(新) 養育里親更新研修事業(安心こども基金)	720	健康福祉	児童課

23 安心のまちづくりは

1,047,625

子どもたちの安全を守る

128,926

地域安全まちづくり推進員設置事業	1,521	企画県民	地域安全課
まちづくり防犯グループの活動支援	20,360	企画県民	地域安全課
子どもを守る110番の家(店)	-	警察本部	生活安全企画課
(新) ひょうご地域安全SOSキャッチ事業	8,441	企画県民	地域安全課
少年サポートセンターの運営	60,006	警察本部	少年育成課
学童等の交通安全教育事業	926	企画県民	交通安全室
薬物乱用防止対策啓発事業	1,495	健康福祉	薬務課
性の逸脱行為防止のための教育・啓発	-	警察本部	少年育成課
子どもが犯罪の被害に遭わないようにするための防犯講習の実施	-	警察本部	生活安全企画課
犯罪等の被害にあった子どもの保護の推進	240	警察本部	少年育成課
シートベルト・チャイルドシート着用啓発事業	1,648	企画県民	交通安全室
(新) 親子で学ぶ防災・減災体験学習支援事業(緊急雇用)	6,209	健康福祉	男女家庭課
通学路対策等における信号機、横断歩道等の整備	28,080	警察本部	交通規制課

地域コミュニティの拠点づくりは

790,088

県民交流広場事業の展開	785,132	企画県民	県民生活課
こころ豊かな人づくり500人委員育成事業の推進	4,956	企画県民	青少年課

安心のユニバーサル社会を

128,611

ユニバーサル社会づくり推進地区整備事業	14,767	県土整備	都市政策課
公共交通バリアフリー化促進事業	103,797	県土整備	都市政策課
みんなの声かけ運動の推進	3,854	健康福祉	障害者支援課
兵庫県率先行動計画推進事業	4,981	健康福祉	障害者支援課
ユニバーサル社会づくり普及推進事業	712	健康福祉	障害者支援課
スペシャルオリンピックス支援・ひょうごトーチラン2013	500	健康福祉	障害者支援課

24 子育てを大切に社会への協働

336,041

県医師会との子育て支援協働事業(安心こども基金)	6,277	健康福祉	少子対策課
親子歯の健康づくり事業(安心こども基金)	3,000	健康福祉	少子対策課
まちかど相談薬局ママサポート事業(安心こども基金)	2,000	健康福祉	少子対策課
(拡) 子育て応援協定団体等との協働事業(安心こども基金)	7,409	健康福祉	少子対策課 男女家庭課
市町地域子育て特別支援事業(安心こども基金)	8,159	健康福祉	児童課
兵庫県雇用対策三者会議の開催	163	産業労働	労政福祉課
ひょうご子育て応援の店事業	3,265	健康福祉	少子対策課
子育て支援にかかるとNPOと行政の子育て支援会議(緊急雇用)	2,859	健康福祉	少子対策課
ひょうごボランティア活動サポート事業	54,000	企画県民	協働推進室
ひょうご勤労者ボランティアシステム推進事業	6,597	産業労働	労政福祉課
ひょうご学校支援地域本部事業	12,564	教育委員会	社会教育課
ひょうごボランティアプラザの運営	47,134	企画県民	協働推進室
NPO活動応援貸付制度	41,200	企画県民	協働推進室
NPOと行政の協働会議設置費	149	企画県民	協働推進室
ボランティア基金助成事業	140,000	企画県民	協働推進室
「新ひょうご子ども未来プラン」の推進	1,265	健康福祉	少子対策課

少子対策関連施策 予算額合計 81,909,275

(25年度: 338事業)

(うちこども局関係 36,393,012

(25年度: 124事業)

4 新ひょうご子ども未来プラン 計画3年目の取組状況

項 目		23年度実績	24年度目標	24年度実績 (1月末)	備考 (集計時点等)	
子どもを産み育てる	1 安心のマタニティライフへ					
	妊婦健康診査費公費負担(14回かつ98,000円以上)実施市町数	11市町	34市町	11市町		
	両親学級等父親も含めた妊娠中の教室を実施している市町数	22市町	35市町	26市町		
	総合周産期母子医療センター設置数	1機関	1機関	1機関		
	2 不妊に悩む夫婦への支援は					
	不妊治療(体外受精・顕微授精)の助成件数(累計)	4,822件	4,950件	6,399件	11月末時点	
	3 出産直後の支援は					
	乳児家庭全戸訪問事業 実施市町数	41市町	41市町	41市町		
	養育支援訪問事業 実施市町数	32市町	36市町	35市町		
	産後うつ等の早期発見と支援に取り組んでいる市町数	35市町	38市町	38市町		
	4 親子の仲間づくりと子育て相談					
	まちの子育てひろば設置数	2,097か所	1,980か所	2,119か所		
	市町地域子育て支援拠点設置数	154か所	169か所	166か所		
	まちの保健室設置数	585か所 (含復興基金)	595か所 (含復興基金)	596か所 (含復興基金)	11月末時点	
	5 基本的な生活習慣を取り戻す					
	市町食育推進計画の策定市町数	34市町	33市町	35市町	(3月末見込 :40市町)	
	ひょうご食育推進事業の推進による公立小・中・特別支援学校での年間指導計画策定校割合	94.5%	100.0%	-	年度未集計	
	学校給食での県産品使用割合	28.9%	27.0%	-	年度未集計	
	6 親の子育て力アップを応援					
「わくわく親ひろば」の開催数(H21からの累計)	487回	550回	536回			
健診などを活用した子どもの事故予防強化事業の実施市町数	41市町	41市町	41市町			
子どもの成長を支える	7 保育所・幼稚園や認定こども園等による子育ての推進を					
	認定こども園数	60施設	65施設	72施設		
	保育所定員増加人数	3,858人	3,400人	-	年度未集計	
	延長保育実施施設数	733か所	593か所	-	年度未集計	
	休日・夜間保育実施施設数	19か所	23か所	-	年度未集計	
	病児・病後児保育の実施市町数	31市町	37市町	31市町		
	私立幼稚園預かり保育実施園数	218園	208園	220園		
	私立幼稚園長時間等預かり保育実施園数	55園	60園	55園		
	ひょうご放課後プラン	子ども教室開設校区	小学校区405か所(政令市・中核市含む)(開設校区割合:51.1%)	二一ズのあるすべての小学校区での開設	小学校区434か所(政令市・中核市含む)(開設校区割合:55.4%)	
		児童クラブ開所校区 18時以降も開所する児童クラブの割合	715校区 46.2%	721校区 37.0%	719校区 47.0%	H24.5.1時点 H24.5.1時点
	8 地域におけるきめ細かな子育てサービスを					
	乳幼児子育て応援事業 実施か所数	民間保育所	341施設	441施設	403施設	
		私立幼稚園	159園	233園	194園	
ファミリー・サポート・センターの実施市町数	28市町	30市町	28市町			
わくわく幼稚園実施園数	160園	202園	160園			
保育所一時預かり・特定保育実施施設数	447か所	401か所	-	年度未集計		
子育てショートステイ事業実施市町数	36市町	38市町	36市町			
9 子どもたちのための安心の医療へ						
小児救急医療電話相談窓口の実施圏域数	8圏域	9圏域	9圏域			
10 障害児への支援は						
発達障害者支援センター及びランチ(児童専用含む)の整備	6か所	7か所	7か所			
11 子育てを応援する経済的支援は						
多子世帯保育料軽減事業の実施市町数	全市町での実施	全市町での実施	全市町での実施			

項目		23年度実績	24年度目標	24年度実績 (1月末)	備考 (集計時点等)	
豊かな人間性を育む	12 学校教育での様々な体験活動は					
	環境体験事業(小3)の実施	全公立小学校で実施	全公立小学校で実施			
	自然学校(小5)の実施	全公立小学校で実施	全公立小学校で実施			
	わくわくオーケストラ教室(中1)の実施	全公立中学校で実施	全公立中学校で実施			
	トライやる・ウィーク(中2)の実施	全公立中学校、中等教育学校、市立特別支援学校(中等部)で実施	全公立中学校で実施			
	「ひょうごの匠」ものづくり体験事業による中学生体験生徒数	2,318人	2,200人	1,540人		
	13 地域における体験の場づくりを					
	子どもの冒険ひろばの利用者数	91,001人	70,000人	47,899人	9月末時点	
	若者ゆうゆう広場の利用者数	123,763人	100,000人	85,709人	9月末時点	
	「ひょうご子ども・若者応援団」事業による登録資源と青少年団体等ニーズのマッチング件数(累計)	1,029件	200件	1,436件		
	「ものづくり大学校」体験施設におけるものづくり体験者数(H22、H23はひょうごの技体験講座)	851人	7,000人	444人		
	地域スポーツ活動支援事業「スポーツクラブ21ひょうご」実施小学校区数	全小学校区で実施	全小学校区で実施			
	14 確かな学力の確立や豊かな心の充実へ					
	「兵庫型教科担任制」の小学校での導入校数	466校	対象の全校	660校		
	学ぶ習慣の定着を図る「学習タイム」の週4回以上の実施小学校割合	93.9%	100.0%	-	年度末集計	
学ぶ習慣の定着を図る「学習タイム」の週4回以上の実施中学校割合	97.3%	100.0%	-			
15 子どもたちの心を支えるシステムは						
スクールカウンセラーの公立中学校、中等教育学校への配置	全公立中学校、中等教育学校へ配置	全公立中学校、中等教育学校へ配置				
スクールカウンセラーの公立小学校への配置	80校	70校	80校			
神出学園・山の学校の本コース修了者数及び学外者支援プログラム(人生まなび塾、1日交流体験等)体験者数(施設開設時からの累計)	1,937人	2,200人	-	年度末集計		
思春期保健事業実施市町数	21市町	34市町	23市町			
若者の自立を支える	16 若者の就業支援は					
	若者しごと倶楽部(サテライト含む)の就職支援による就職人数(累計)	3,333人	3,000人	4,747人		
	実習・座学連携養成事業(デュアルシステム)実施人数(累計)	1,277人	1,040人	2,047人		
	緊急雇用就業機会創出事業、ふるさと雇用再生事業による雇用者数(基金設置時からの累計)	16,795人	18,213人	18,803人		
	17 出会い結婚の支援は					
	ひょうご出会い支援事業	出会いサポートセンター及びこのとりの会による出会いイベント開催数(累計)	1,342回	750回	1,709回	
		このとり大使委嘱人数	1,154人	1,000人	1,133人	
	18 結婚・子育てを支える住まいは					
	子育て世帯の県営住宅優先入居枠数の確保	173戸	160戸	118戸		
	子育てと仕事の両立を支援する	19 子育てと仕事が両立できる職場環境づくりへ				
ひょうご仕事と生活センター事業		中小企業育児休業・介護休業代替要員確保支援事業助成件数(累計)	21件	300件	47件	
		相談員派遣件数(累計)	638団体	150団体	903団体	
		ワンストップ相談件数(累計)	1,356件	1,800件	2,004件	
事業所内保育施設(3~9名)の設置補助施設数		44施設	75施設	45施設		
子育て応援協定の締結企業・団体数		998社 36団体	860社 40団体	1,024社 36団体		
男女共同参画社会づくり協定の締結事業所数		930事業所	560事業所	979事業所		
20 再就業への支援は						
「ひょうご女性チャレンジひろば」相談件数(累計)		8,076件	8,100件	12,874件		
ひょうご仕事と生活センターによる育児・介護等離職者再雇用助成団体数(累計)		4団体	90団体	6団体		
再就業支援セミナー参加者数	635人	500人	682人			

項 目		23年度実績	24年度目標	24年度実績 (1月末)	備考 (集計時点等)	
「良きおせっかい社会」による家庭応援	21 かけがえのないものを次代につなぐ家庭・地域づくりへ					
	「家族の日」関連コンクールの応募作品数(累計)	848作品	1,320作品	1,330作品		
	「ひょうごおやじネットワーク」への参加団体数	68団体	110団体	109団体		
	22 “地域祖父母”の活躍を					
	「ひょうご あそびの伝承師」養成講座修了者数(累計)	675人	800人	877人		
	まちの寺子屋プロジェクト	まちの寺子屋開設数	100か所	120か所	105か所	
		まちの寺子屋師範塾実施大学数	24大学	21大学	21大学	
	23 大切な子どもと家庭を守るセーフティネットは					
	要保護児童地域対策協議会設置市町数	41市町	41市町	41市町		
	児童家庭支援センター	8施設	7施設	8施設		
	児童福祉司任用資格を有する児童相談担当職員配置市町数	19市町	25市町	26市町		
	「子育て応援ネット」子育て家庭応援推進員数	2,119人	2,600人	2,118人		
	市町配偶者暴力対策基本計画策定市町数	19市町	30市町	20市町		
	配偶者暴力一時保護委託施設数	21施設	26施設	30施設		
	24 安心のまちづくりは					
	地域安全まちづくり推進員委嘱数	1,862人	2,500人	2,036人		
	「コミュニティ応援隊の派遣」及び「団塊世代、シニアの広場デビュー支援事業」によるコミュニティの担い手育成人数(累計)	17,654人	20,000人	-	年度末集計	
	1日の乗降者数5,000人以上の鉄道駅舎のバリアフリー化率	96.6%	97.1%	96.6%		
	みんなの声かけ運動の推進員数(累計)	4,243人	4,940人	4,373人		
	25 子育てを大切に社会への協働					
	「ひょうご子育て応援の店」店舗数	4,126店舗	3,400店舗	4,436店舗		
	NPOと行政の子育て支援会議会員登録数	217団体	240団体	238団体		

5 少子対策・子育て支援関連相談窓口

分野	こんなときは	事業名	実施機関	電話番号	備考	
子育て相談	乳幼児期の子育て等に不安や悩みが…	子育て電話相談	県立こどもの館	079-266-4133	9:30～17:00(火曜、月の末日除く)	
		子育て相談事業(保育所)	民間保育所	078-362-3199	県児童課にお問い合わせください	
	子どもと家庭の問題を相談したい…	児童家庭支援センター	市町児童家庭相談	各市町	各市町児童家庭相談窓口	へお問い合わせください
			キャンディ(阪神南)	06-6491-1811	24時間	
子育てサポートひかり(阪神北)			0797-81-2775			
虹の丘(東播磨)			079-438-2725			
すみれ(中播磨)			079-238-3553			
すずらん(西播磨)			0791-58-1144			
リボン(但馬)	079-676-5035					
少年の町(神戸)	078-751-0123					
神戸真生塾(神戸)	078-341-6493					
子育て中の仲間がほしい、気軽に子育てのことを相談したい…	まちの子育てひろば	各まちの子育てひろば	県少子対策課	078-362-4185	実施場所については県少子対策課にお問い合わせください	
保健・医療	不妊の悩みや不妊治療、不育症等について相談したい…	妊娠総合相談	県健康増進課 (相談場所:兵庫県立男女共同参画センター)	相談専用電話 078-360-1388 面接予約専用電話 078-362-3250	電話相談 第1・3土曜 10:00～16:00 面接(13日前までに要予約) 第2土曜・第4水曜 14:00～17:00	
	妊婦・出産について不安がある…	妊産婦及び乳幼児相談 まちの保健室(健康相談、子育て相談)	各市町 兵庫県看護協会	各市町母子保健担当課	へお問い合わせください 県看護協会へお問い合わせください	
	子どもの睡眠を診断し、治療を受けたい…	子どもの睡眠障害外来	リハビリテーション中央病院子どもの睡眠と発達医療センター	相談はメールにて 24時間受付 hrc_kodomo@hwc.or.jp	診察予約:平日9:00～17:00 078-925-9264(地域医療連携室直通)	
	食育について知りたい、実践したい…	食育に関する相談、問合せ	県健康増進課	078-362-3249	平日 9:00～17:30	
	子どもが急病に。どう対応すれば…	兵庫県小児救急医療電話相談	地域における小児救急医療相談	全県域	#8000 078-731-8899	平日・土曜 18:00～24:00 日祝日・年末年始 9:00～24:00 ダイヤル回線、IP電話、市外局番06-072の方
				神戸圏域	078-891-3499	平日 20:00～翌7:00 土曜 15:00～翌7:00 日祝日 9:00～翌7:00
				阪神南圏域	06-6436-9988	平日 21:00～24:00 土日祝日 16:00～24:00
				阪神北圏域	072-770-9981	平日 20:00～翌6:30 土曜 15:00～翌6:30 日祝日 9:00～翌6:30
				東播磨圏域	078-937-4199	毎日夜間 20:30～23:30
				北播磨圏域	0794-62-1371	18:00～22:00(年末年始・祝日除く)
				中・西播磨圏域	079-292-4874	毎日夜間 20:00～24:00 日祝日 9:00～18:00
				但馬圏域	0796-22-9988	毎日夜間 19:00～22:00
				丹波圏域	0795-72-4396	平日 17:30～翌8:00 土日祝日 24時間
				淡路圏域	0799-22-1200	平日・土曜 18:00～翌9:00 日祝日 24時間
	学習障害	うまく友達と遊べない、学習につまずきがある…	ひょうご発達障害者支援センター(クローバー)	ひょうご発達障害者支援センター 加西ランチ 芦屋ランチ 豊岡ランチ 宝塚ランチ 土郡ランチ	079-254-3601 0790-48-4561 0797-22-5025 0796-37-8006 0797-71-4300 0791-56-6380	9:00～17:00 (土日祝除く)
ひょうご学習障害相談室			県立特別支援教育センター	078-222-3604	平日 9:00～17:00 土曜日 9:00～12:00	
のこ学校 こ校 みる	いじめや不登校などの子どもの悩みや、子どもの教育を相談したい…	福祉ダイヤル相談(子どものこころの119番)	清水が丘学園	078-943-0501	平日 9:00～17:00	
		ひょうごこころ悩み相談(ひょうごこころいじめ相談24時間ホットライン)	ひょうごこころ悩み相談センター	0120-783-111	電話 9:00～21:00 面談(平日) 9:00～17:00	
	子どものひきこもりなどについて相談したい…	ひょうごユースケアネット ほっとらいん相談	(公財)兵庫県青少年本部	078-977-7555	月・水・金・土 10:00～12:00 13:00～16:00	
児童虐待	児童虐待に関する相談をしたり、通報をする場合には…	児童虐待防止24時間ホットライン	中央こども家庭センター	078-921-9119	24時間 聴覚障害者向けFAX 078-924-0033	
			西宮こども家庭センター	0798-74-9119		
			川西こども家庭センター	072-759-7799		
			姫路こども家庭センター	079-294-9119		
			豊岡こども家庭センター	0796-22-9119		
			神戸市こども家庭センター	078-382-2525		
夜間休日相談	078-382-1900	8:45～17:30(土日祝除く) 17:30～翌8:45(土日祝24時間)				
出会い・結婚	出会い・結婚をしたい…	ひょうご出会い・結婚支援事業	神戸出会いサポートセンター	078-381-6820	火・金 9:00～19:00、土 9:00～17:15 火～土9:00～17:15 火～土10:00～18:15 火～土9:00～17:15 水～日9:00～17:15 火～土9:00～17:15	
			阪神南出会いサポートセンター	06-6481-7370		
			阪神北出会いサポートセンター	0797-26-7351		
			東播磨出会いサポートセンター	078-920-9337		
			北播磨出会いサポートセンター	0795-38-8022		
			中播磨出会いサポートセンター	079-240-7005		
			西播磨出会いサポートセンター	0791-58-1311		
			但馬出会いサポートセンター	079-662-7701		
			丹波出会いサポートセンター	0795-78-9130		
			淡路出会いサポートセンター	0799-24-2717		

【問い合わせ先】健康福祉部こども局少子対策課 TEL 078-362-4232